

いつの日が会う



山田高校で行われた思春期講話



“命”にふれる

シリーズ

親と子の笑顔のために

最終回

◆問い合わせ 町健康子ども課
子育て世代包括支援センター
☎ 82-3111へどうぞ。

不安定な時期をサポート

思春期講話実施しています

町の保健師（思春期保健相談士）が町内の中学校、高校に出向き思春期講話を実施しています。

思春期（10～18歳頃）は、大人になるための心の準備期間であると同時に、体の構造が成長する期間で、心も体も不安定になりがちです。この時期の特徴を理解することで不安が軽減できます。また、性に関心を持つ時期でもあり、正しい性の知識を得ることが大切です。計画的な妊娠・出産、避妊や人工妊娠中絶、性感染症の予防などについても講話します。更に子育ての大変さや楽しさ、命の大切さを伝え、町内の親子に協力していただき、赤ちゃん抱っこなどのふれあい体験も行っています。

ありのままの自分を受け入れることの大切さ、何歳で仕事や

結婚、子どもを産みたいかなどのライフプランを考えながら、今の自分を大切にすることは将来の自分や大事な人を大切にすることに繋がるということも伝えていきます。

生徒からは、「今生きていられることを、産んでくれたお母さんや育ててくれた家族に感謝したい」「未来の自分を大切にするために、今を大事に生きていきたい」「自分のことが嫌いだっただけ、好きになった」などの感想をいただきました。

健やかな成長を支援

ひよこ教室の「利用を

町では、発育や発達面、言葉などに心配のあるお子さんの健やかな成長を支援するため、ひよこ教室（療育教室）を開催しています。子どもの育ちを促す接し方や遊び方、育児・発達相談、母親、子どもたちの交流の場の提供などを行っており、どなたでも参加できます。スタッフは保健師、助産師、幼稚園教諭、児童心理判定員など、子どもに関係する機関の職員です。

▽開催日 毎月1回水曜日（日程についてはお問い合わせください）

▽時間 午前9時半～正午

▽場所 保健センター2階ホー

▽対象者 未就学児と保護者、家族

▽内容 ミニ学習会（心身の成長、しつけ、子どもの遊びなど）、親子遊び、季節の催し、個別相談、保護者の交流会など

詳細は、お問い合わせください。

◆◆◆◆◆

子育て世代包括支援センターでは、当シリーズ全4回でお伝えした事業を行っています。その他、子どもの病気や障がい、子どもへの接し方、子どもの虐待予防、夫婦間等の暴力、思いがけない妊娠、里親制度など、子どもとその家族に関する相談を受けています。お電話でも相談を受けますので、お気軽にご相談ください。

